



CONTENTS

特集 新年のごあいさつ	2
7区通信	4
就業先情報【東区】	14
会議開催状況	15
事故に気をつけましょう	16
紹介してください	17
実績報告／事故発生状況	18
歴史散歩【早良区】	19
互助会だより	20
会員のひろば	22
事務局からのお知らせ/編集後記	裏表紙



二の丸の梅

福岡城は、三の丸、二の丸（東二の丸・二の丸・南二の丸）、本丸、天守台の4層から成り立っています。扇坂を上ったところが「二の丸」で、梅の名所となっています。

写真：高橋 勉（早良区）

理事長 生田 征生



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

昨年は、青色LED開発によるノーベル賞受賞や地元球団ソフトバンクホークスの日本一など、明るい話題もありました。消費税率の引き上げはあったものの、今年は政府の景気対策が効果をあげることを期待したいものです。

ところで団塊の世代と言われた人達も65歳になり、さらに高齢化が進む中、国も地方も高齢者が元気で社会を支えることを大いに期待しています。シルバー人材センターは、30年以上も前からそのことの実践を支援してきました。

高齢者が体力・意欲に応じた就業を通じて生きがいの充実や健康維持を図り、社会参加をし社会の活性化の担い手となるというシステムであるシルバー人材センターが果たす役割は、ますます重要になっていきます。

『自主・自立、共働・共助』の基本理念のもと、役員・事務局一丸となり、公正で効果的な運営に努めるとともに、新たな就業機会の確保を進めてまいります。

会員の皆様には、安全を基本に親切で丁寧な就業を心がけていただき、仕事を依頼してくださった方々の満足を得て、次なる就業につなげていただきたいと思います。

最後になりましたが、会員の皆様とご家族の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。



福岡市長 高島 宗一郎

福岡市シルバー人材センターの皆様、新年おめでとうございます。皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年、市民の皆様にご信任いただき、引き続き、福岡市政の舵取りを担わせていただくことになりました。新しい年を迎え、改めて、皆さまのご期待に応えていく決意を新たにしております。



シルバー人材センターにおかれましては、就業を通じて高齢者の健康で生きがいのある生活に大いに寄与するとともに、会員の皆様方の豊富な技能・経験や団体の組織力を活かして、地域の活性化及び福祉の向上にも大いに貢献しておられ、会員や関係者の皆様方の日々のご尽力に、深く敬意を表すところであります。

今、日本は人口減少時代に突入し、将来的には、経済規模の縮小や生活水準の低下を招くことが危惧されています。今後、急速に進む人口減少を克服し、活力ある日本を維持していくためには、地方が元気になり、地方から新しい価値を生み出していかなければなりません。そのため、国では地方創生がうたわれ、推進すべき取組みの一つとして、安心して豊かな生活を営むことのできる地域社会を形成することが掲げられています。

福岡市におきましても、皆様方が今後とも社会を支える重要な担い手として、地域社会で活躍されることがますます重要になると思っています。本市といたしましても、会員の皆様方が主体的に、就業活動、ボランティア活動などに幅広くご参加いただけるよう、今後ともセンターの運営を支援して参りたいと考えております。

新たな年を迎え、今まさに福岡市はアジアのリーダー都市を目指し、大きく飛躍しなければなりません。このため、福岡市を次のステージへと押し上げるための施策を「FUKUOKA NEXT」として一体的に推進し、福岡から九州、日本の成長を、そして、地方創生を力強くけん引していけるよう、今年も勇気とスピード感を持って全力でチャレンジをしてまいりますので、引き続き、お力添えを賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、今年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、心から祈念いたします。

7区通信

東

区

ひがしく

駐輪場全体会議開催



11月18日(火)・25日(火)の2回に分けて、東市民センターで駐輪場就業会員を対象とした全体会議が開催され、両日で140名の会員が出席しました。

広田委員長の挨拶に続き、センターの近況報告があり、前田理事(公共担当)から来年度更新を迎える指定管理者の応募の要点、注意点について説明がありました。

加藤副委員長(安全担当)から、事故件数が大幅に増加しているの、安全スローガンの“見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験”を肝に命じて就業してほしいとの話がありました。

東署交通課の小鶴警部補からは、『高齢者の交通安全ハンドブック』をもとに、交通安全への対応の説明がありました。

また、東区役所生活環境課の松永職長からセアカゴケグモ対策についてと、維持管理課の江藤係長から市の自転車対策と駐輪場利用者からの苦情への対応について説明がありました。

最後に、本部業務第1課門田職員から駐輪場指定管理業務及び収納事務についての説明がありました。

福祉・家事援助班リーダー会議開催

12月9日(火)午後1時30分から東出張所会議室において、福祉・家事援助班リーダー会議が広田委員長、樋口理事(家事援助担当)の



出席のもと開催されました。

広田委員長の挨拶の後、東出張所の活動状況と事故報告がありました。

その後の樋口理事との懇談では、火の元の注意、健康診断、介護保険との関係、産前産後の支援など、それぞれについて意見交換があり、その中で利用者の要求はエスカレートすることもあるのだけじめをつけるといった意見もありました。

また、福岡市子どもプラザ事業運営委託募集についての説明もありました。

接遇研修会開催



12月18日(木)、1月16日(金)、1月23日(金)の3日に分けて、東出張所会議室において、民間就業の会員を対象とした接遇研修が行われました。

(株)ビジネスリファインの黒木尊子さんから、『生涯現役を目指して』・『好印象を与えるための接遇マナー基本5原則』と題した講演と実技指導を頂きました。

全人口の4人に1人が65歳以上になる少子高齢化を迎えています。余生を自分の経験を活

かして社会に貢献し、笑顔や挨拶、基本動作の確認、心と服装の身だしなみ、感じの良い話の聞き方の実技指導がありました。

役員会開催



12月22日（月）午前10時から東出張所会議室において、地域班長30名、職群班長8名及び広田委員長、加藤・山本両副委員長の参加で、役員会が開催されました。

広田委員長の挨拶の後、箱崎Aの地域班長の交代が承認されました。

続いて、26年度11月までの東出張所の活動状況の報告がありました。

会員数は1,241名で前年同月比22名の減、就業率は68.7%、配分金実績は2億318万円で前年同月比1,084万円増加しているとの報告がありました。

安全・適正就業担当の加藤副委員長からの事故発生状況の報告では、全体で36件事故が発生しており、東出張所管内では11件、全体の30%を占めています。前年度より増加しているので細心の注意を払うように要請がありました。

また、今後開催される研修会、互助会の芸能大会、会員のつどいなど各種行事への参加依頼がありました。

広報委員 今林 隆雄

博多

区

はかた

第1回民間接客研修会開催

12月9日（火）、博多出張所会議室で接客研修が行われました。



講師は株ビジネスリファイン人材開発事業部の黒木尊子さんです。研修には、二つの目標が設けられました。①シルバー世代の価値の創造 ②相手に好印象を与える接客マナーの習得です。

一つ目は、『世の中の変化とともに（生涯現役を目指して）』というテーマです。「お客様はシルバー人材センターに何を求めているか？」という課題をグループ討論から始めました。「お客様を満足させること」ではなく、「お客様が満足するサービスを創造し提供し続けること」が必要であることが確認されました。また「第一印象の重要性」についても話され、その後の人間関係や仕事を大きく左右することもあり大切であることが強調されました。

二つ目は、『接客マナーの基本5原則』の紹介です。①笑顔の効果 ②基本動作の確認 ③あいさつの重要性と実践 ④心と服装の身だしなみ ⑤感じの良い話の聞き方、などの説明がありました。

さらに、クレームや苦情に対して対応のアドバイスがありました。



第2回配食サービス班会議開催

12月12日（金）、博多出張所会議室において配食サービス班会議が行われました。

倉岡委員長、淵脇班長、本部・前川職員の挨拶で始まりました。



木室安全担当から事故「0」に向けての取り組みが報告されました。自ら『はいしょく』を使って創作された警句です。

『はき物は、足の形とサイズに合わせ』

『いのちの水を大切に』

『しき（四季）感じ、歩く楽しみ、目に耳に』

『よるトイレ、ゆっくり焦らず、落ち着いて』

『くすりには、効果もあればリスクあり』

「安全運転自己診断」テストも行いました。運転の様子を6つのタイプ（A：自己中心的 B：ながら C：不注視 D：配慮不足 E：攻撃的 F：無関心）に判定し、自分の運転を振り返りました。運転技術よりも心と体調が運転傾向（因子）に大きく作用しているとの指摘がありました。

続いて、安全運転DVDの上映がありました。（木室安全担当の厳選作品です）

フリートークでは、「どうしても駐車できない場合はコインパークの領収書を貰う」「弁当は原則として朝8時20分に受け取る」という事などが確認されました。

那珂1・2地域懇談会開催



12月15日（月）、那珂南公民館で地域懇談会が行われました。26名の参加者です。

班長の挨拶の後、全員の自己紹介がありました。

10月末までの配分金実績は若干増加しているが、消費税の増加分なので昨年とほぼ同率であること、就業率も昨年とほぼ同率で推移していることが、古賀副委員長から報告されました。

木室安全担当からユニークな発言がありました。転倒による事故のキーワード『ぬ・か・づけ』です。

『ぬ→濡れた所（マンホール、風呂場など）』

『か→階段、段差など』

『づけ→かたづけていない所』

という意味です。

また歩行者の交通安全、運転者の交通安全、ともに注意をするようにと呼びかけがありました。

提案・要望のコーナーでは、個別に具体的な問題について活発な議論がありました。

広報委員 戸川 博文

中央

区

ちゅうおうく

「水郷、日田」親睦旅行



11月18日（火）、19日（水）の両日、二班に分かれて親睦旅行が開催されました。

両日とも天候に恵まれ、大濠公園の広場前を出発し、高速道を南下。車窓に観る筑後川沿いの紅葉と田園風景に癒されながら、天領水の里で休憩後、サッポロビール日田工場で黒ラベルを試飲し、目的地「みくまホテル」に到着しました。

ホテルの前には鵜飼いで有名なみくま(筑後)川が流れ、雄大な川と田園風景を背に、会員は昼食とカラオケで親睦を深めていました。

帰路、中島公園で柿狩りをし、「一の瀬焼」を散策の後、柿を両手に無事、帰宅しました。

今回旅行を企画された幹事の方には、たいへんお世話になりありがとうございました。

だが、だんだん気持ちもほぐれ、最後は笑顔で習得した接客研修でした。

役員会開催



12月22日(月)午前10時から役員会が開催されました。

1. 岩男委員長挨拶

事故の発生は1件のままで推移していますが、クレームが数件発生しています。この件を受けて、事故ゼロ・クレームゼロを守り、12月から巡回指導員制度を導入し、誠心誠意努力しております。皆様もご協力をお願い致します。

2. 配分金実績

11月末の累計で予算対比達成率106%です。

3. 地域懇談会を終了して

26年度の地域懇談会は11月21日で全校区終了し、参加者は昨年に比べ増加しました。

今年度は、内容をより地域性の高いものにするため、地域班長に地元の歴史や人口、会員数、名所、催し事など発表していただき、和やかな議事進行ができました。

これからも皆様の意見を取り入れ、有意義な地域懇談会にしていきたいと思っています。

4. 安全就業について(首藤安全担当)

全市の事故発生は、前年度より2件増えていて、自動車事故と刈払事故が目立っています。チェックリストによる安全講習を実施し、事故撲滅に努力しています。

5. 就業開拓について(大櫛就業開拓員)

年間契約先リストに基づきお客様の要望を聞き、取引先の拡大に努力しています。

質疑応答の後、終了しました。

26年度第1回接客研修会開催



12月8日(月)中央市民センター会議室で第1回接客研修会が開催され、32名の会員が参加しました。

講師は、(株)ビジネスリファイン人材開発事業部の黒木尊子さんで、『世の中の変化とともに生涯現役を目指して』と題して講義と実技指導がありました。

【講義の主旨】

お客様ひとりひとりに合わせたオリジナルな接客ができる人、柔軟な心と体を持つ生涯現役者を目指そう。

【接客マナーの基本5原則】

- ① 笑顔の効果
- ② あいさつの重要性和実践
- ③ 基本動作の確認
- ④ 心と服装の身だしなみ
- ⑤ 感じの良い話の聞き方

これらのことを実技指導を交えながら講義いただきました。

参加した会員の皆さんも最初は緊張気味でし

広報委員 井手上 勉

第5回安全・適正就業対策会議開催 ～忘れるな ヒヤリですんだ その瞬間～



12月19日（金）午後1時30分より南出張所会議室において、平田委員長、的野副委員長（安全担当）、各職群から班長と就業会員の計19名が参加して、標記の会議が開催されました。

はじめに、委員長より挨拶がありました。「南出張所では大きな事故ではありませんが、現在までに8件の事故が発生しています。今年こそは！と事故の減少を目指していますが、その効果が見られません」。

何故でしょうか。原因の1つは、安全・適正就業対策会議への参加者が少なくなっていることではないでしょうか。

参加者の貴重な意見は次のとおりです。

- ・安全担当は欠席者からの連絡の有無、欠席の理由を確認する。
- ・会議の議題の提供が説明と報告中心である。
- ・職群別に座席の配置を工夫すると発言しやすくなる。
- ・所属している職群の共通の話題になりにくい面がある。
- ・役員会との連帯・連携が必要。
- ・事故が特定の職群班に偏ってはいないか。
- ・重篤事故（6か月以上の入院・死亡事故）はより詳しく紹介する。

的野安全担当は、「全市の事故は詳細に報告しています。ほかに安全パトロール、寒冷対策、刈払安全講習会（南出張所内）、年末交通安全運転推進キャンペーン、高齢者安全運転講習（配

食班）、ヒヤリ・ハットの集計の提出などを実施しています」と報告しました。

取材を通して、個人の事故に対する意識と仲間との連携が薄れているのではと考えます。事故が発生すると、自己負担や就業中止及び停止が課せられる場合があります。体調が悪いときは思い切って休養し、万全な体力を待つ勇気も大切です。安全・適正就業の推進は健康あってはじめて達成できると思います。

第5回役員会開催



12月22日（月）午後2時より南出張所会議室において、平田委員長、的野・丹野両副委員長、職群班長、地域班長、互助会業務委員等28名が参加して、役員会が行われました。

平田委員長の挨拶の後、総務部会等の報告がありました。要約しますと下記の通りです。

1. 総務部会の報告

- ・市営駐輪場の指定管理者制度に承認を得ることができました。ご協力に感謝いたします。
- ・新入会員が毎月20名ずつ増加しています。
- ・配分金実績は、前年度と比較して107%で、7～8%増加しています。就業機会を得るために独自事業の開発が課題です。

2. 会員の状況

会員数 1,124名

(11月の入会者数23名・退会者数5名)

3. 「ワンコインお助け隊」の実績

作業件数 (10月) 100円：24件・500円：1件

(11月) 100円：27件・500円：2件

4. 出張所補助職員の交代

配食担当の岡本和夫会員がH27年1月で退職のため、現在公募中です。

5. 地域班長の交代

大楠地域班長の川本又矩会員から明神典子会

員への交代が役員会で承認されました。

6. 事故発生状況（的野安全担当）

他出張所ですが、就業中の事故が2件発生しました。脳溢血と脳卒中です。また、自動車事故も多く発生しています。アンテナを天井に当てたり、車体を擦ったりしています。入庫前に一旦降りてから安全を確認することが大切です。

7. その他

○民間接遇研修への参加要請

1/22（木）、2/19（木）、3/16（月）

○日帰り親睦旅行のお礼と収支報告

○互助会芸能大会

1/27（火）・ふくふくプラザ

○女性会員の集い

2月13日（金）・南出張所会議室

講師：清永實会員（出張所スタッフ）

○サークルの立ち上げ（会員募集中）

「ひょっとこ踊り愛好会」、「太極拳愛好会」

○会員のつどい

3月中旬に開催予定

長時間にわたる話し合いでしたが、無事に終了しました。

広報委員 高濱 一郎

城南

区

じょうなんく

「26年度女性会員のつどい」開催



11月26日（水）午前10時から、天国社福岡会館（早良区原）で女性会員46名が参加し開催されました。

第一部では、徳永副委員長から「女性会員の就業範囲も広がっています。それに伴って会員

さんがケガをされるケースが増加していますので、くれぐれも事故には注意してください」との挨拶があり、引き続き4～9月の会員数や就業実績について、永富委員長が報告しました。そして、市澤七隈北地域班長及び出張所職員の紹介がありました。

第二部「女性会員の様子」では、金山駅駐輪場管理員として就業している手島会員が『シルバー会員になって』と題して、入会8年間の就業体験を報告しました。※後述をお読みください。

第三部アトラクションでは、『～なぜいま・終活が必要なのか～』と題して、天国社・執行営業本部長から“終活”のお話を聞きました。

執行本部長は、「福岡県の葬祭場数は今年、前年1位の愛知県を抜いて1位になり、たいへん競争が厳しい業界です。葬儀に直面した時の心構えは、①まずご宗派を確認②お墓をお持ちかどうか③お寺やお墓が遠隔地の場合、どのように葬儀を行うか、費用も含め、お打ち合わせしながら進めてまいります」と、丁寧に説明いただきました。

最後の『遺影の撮影会』では、参加会員全員が撮影されるという関心の高さでした。

『シルバー会員になって』手島礼子会員



入会して8年。家にじっとしては「ダメになる」との思いからシルバー人材センターの説明会に出席したのがきっかけです。

いろいろな仕事をさせていただきました。八百屋さんやスーパーでの商品出しやレジ。紹介いただくお仕事は「できる限りさせてもらおう」との思いで取り組みました。家事援助では、あるお宅の玄関・部屋・風呂・トイレ回りのお掃除でした。優しい老夫婦のお宅だったので楽しく就業できました。

3年5ヶ月が過ぎ、駐輪場のお話をいただき

ました。「男性の方がやっている仕事が私にできるだろうか」との不安が先立ちましたが、4回の研修を受けて就業を決意しました。

駐輪場の仕事を端的に言えば、定期券や回数券の発行業務と駐輪場を利用するお客様のお世話です。「おはようございます」「行ってらっしゃい」「ありがとうございます」と、1日気持ちよく、学校や会社に行かれますようにとの思いで挨拶しています。お客様からも「行ってきます」と声が返ってきます。就業されている男性会員の方も、子供連れの方やご年配の方に「気をつけて下さい」と優しく接してあります。

駐輪場周辺の花壇に水やりをしていると「いつもきれいにしてあるね。花を見にくるとよ！」と近所の方が声をかけられます。駐輪場の一つ一つを多くの先輩が作り上げられたからこそ、駐輪場の“いま”があるのだと思い、精一杯働いています。

毎年の日帰り旅行や中洲・天神めぐりなどのイベントに参加して顔見知りの会員の方と楽しく過ごさせていただけること、就業の場をいただいていることに本当に感謝しています。ありがとうございます。

除草班リーダー会議開催



12月19日（金）午後3時から、出張所会議室で永富委員長、高浪担当、正・副リーダー6名が参加し開催されました。

永富委員長から、11月までの実績報告と除草班のポジショニングについて報告と提案がありました。要約すると下記の通りです。

1. 実績報告

城南区は一般住宅が多く、高齢化も進んでいます。刈払・除草・剪定は城南の主力事業ですが、今年の実績は雨の日が多く前年割れました。今後、業績を維持する方法を皆さんと考え

ていきます。

2. 業務確認

高浪担当から、1年間にお客様から寄せられたご意見やご要望をもとに作成された業務確認事項、19項目の説明があり、全員で確認しました。

3. 27年度体制について

お客様ニーズに、より迅速に対応できる体制を取ります。現在の正副リーダーを中心とした連絡体制から、会員を“5班”に分けた“班制”を敷きます。つまり、リーダーの基に班長を置き、班長を中心に実動していこうというもので、責任体制を明確にするとともに迅速な対応を目指します。

4. その他

27年4月から職群班長が日野班長から武石班長に交代する予定です。

第5回役員会開催



12月22日（月）午後4時から出張所会議室において、地域班長11名と職群班長4名及び永富委員長、徳永・金替両副委員長、高浪安全担当、それに本部から原理事と神園互助会代表幹事の参加で開催されました。

永富委員長の挨拶の後、長尾地域班長に国武会員及び駐輪場班長に一川会員の交代が承認さ

れました。そして、新補助職員の友廣会員の紹介がありました。

主な議題内容は次の通りです。

1. 26年度10月までの事業報告

配分金実績は9,368万円で前年同月比317万円減少しました。主要事業の①市営駐輪場②剪定③屋内清掃④除草民間⑤一般駐輪場⑥家事援助(500万円以上)等は順調に推移。この他、派遣事業は10月累計で900万円と堅実に推移しています。

2. 会員状況(11月現在)

会員数 683名(男性437名・女性246名)

就業率 67%(男性63%・女性74%)

3. 安全就業及び事故報告

皆様の努力で事故発生ゼロを継続中です。他地区での帰宅途中の接触事故や就業中の事故事例を教訓に「安全就業」を確認しました。

4. 就業年齢・就業年限の延長について

全体のバランスや本人の適性・健康問題などを勘案し、現在検討しています。

5. その他報告

① 26年度の地域懇談会報告

参加者は合計135名。出席者数は前年比157%。地域別・男女別ともに前年プラスで、特に男性会員の参加が倍増しました。地域班長による声掛けありがとうございました。

② 地域班報告(南片江地域)

山本地域班長から隔月で実施している地域懇談会の報告がありました。12月3日で6回目。今回は昼間のピンポン大会は中止し夜の忘年会のみとなりました。13名の参加でした。泉田会員の津軽三味線の演奏もあり楽しい会となりました。参加者の広がり課題も残りますが、継続していきます。

③ 行事案内

『城南会員のつどい』を平成27年3月20日(金)午前10時から城南市民センター大ホールにて開催します。

アトラクションは、福大和太鼓愛好会「鼓舞猿」の演奏と大抽選会です。

広報委員 橋本 修一

早良

区

さわらく

「交通安全教室」開催



11月7日(金)午前10時から、ももちパレスで会員102名が参加して、加藤安全担当の司会進行で26年度「交通安全教室」が開催されました。

まず、五島委員長から事業推進状況の説明がありました。

次に、松尾安全担当理事から、自転車の運転についてお話がありました。センターでは重点目標として「自転車の事故防止」を掲げています。昨年度の傷害事故17件のうち、自転車事故が8件と半数以上あり、また直近7年間(平成19~25年度)の自転車事故は53件で、そのうち43%は単独(自損)事故です。自転車の事故を防止するために、①夜間は出来るだけ明るい服装で外出すること②自転車を運転する時にはライトを点灯することに心掛けることを強調されました。

次に、加藤安全担当から事故の状況について報告がありました。



休憩を挟んで、早良警察署交通課の宗係長から『高齢者の事故防止』について講演がありました。

高齢者の事故を防止するために、①横断歩道外の横断②見通しの悪い場所などでの横断③信号を無視しての横断は危険なので避け、夜間外出は目立つ服装や反射材の着用を心掛けてくださいとのことでした。

自転車事故を防止するために、①自転車は“車両”、車道走行が原則(歩道走行は例外)

②車道では左側優先走行③歩道では車道寄りを徐行（歩行者優先）など具体的な説明がありました。また、早良警察署が創ったスローガンが披露されました。

- さ…さっと降りてバック誘導
- わ…わき見運転厳禁、交差点注意
- ら…ライトは早めに点灯
- し…出発の場合は左右前後を確認
- よ…横に乗ったら安全呼称

これまで大変お世話になりました宗係長は、12月で定年退職とのことで、今回は一層お話を熱が入っているように感じました。

日田への親睦旅行



今年度の親睦旅行は11月19日（水）・20日（木）・21日（金）の3日間に、総員135人が参加して、大分県日田市方面に行きました。

3日間とも天気に恵まれて、8時半に出張所を出発して百道ICから都市高速経由大分道に入り、日田ICで降りて国道212号線を走って「いいちこ日田蒸留所」に到着。

日田は山紫水明の地で、自然がもたらす清らかな水に恵まれて焼酎作りの製造設備を公開しています。工場内で稼働中の仕込みタンクや蒸溜機を見た後、試飲コーナーでは原酒や貯蔵酒をテイस्टィング。「いいちこ日田蒸留所」を後にして「豆田町」を散策。ここは重要伝統的建造物群保存地区で、会員は「何回来ても良い所」と言いながら約1時間の散策を楽しんでいました。

昼食は近くの日田温泉「リバーサイドホテル・山水館」で、美味しい食事と温泉を満喫しました。この食事の途中に、焼き立ての鮎の塩焼きを手渡されて大感激。帰途はうきは市の中島農園に立ち寄り「柿狩り」を楽しみ、又「一の瀬焼」を見学しました。

最後は「三連水車の里あさくら」で三連水車を見て、農産物直売所で買物を楽しんで夕方5時に無事出張所に戻りました。充実した日帰り旅行に会員の皆さんは満足していました。

地域班長会議開催



12月18日（木）午前10時から出張所会議室で、五島委員長、井上理事と地域班長24名が出席して、小早川副委員長の司会進行で地域班長会議が開催されました。

まず、五島委員長から次のような話がありました。

《概況報告》

4～11月の配分金実績は、前年比105.1%と順調に推移しており、市全体の104.8%を若干上回っています。早良出張所での職群別では、駐輪場管理・剪定・室内清掃・配食サービスが伸びており、自動車駐車場管理が減少しています。月平均の就業率は55.9%と市全体の54.8%より1.1%上回っています。特に女性会員の就業率は58.8%で市全体の55.7%を大幅に上回っています。

会員数は1,045名ですが、女性会員の比率が31.8%と市全体の35.3%に比べて低い状況です。

4～11月の早良出張所での事故件数は3件で前年比3件減です。賠償事故がゼロとなったことが目立ちます。又、市全体での事故件数は36件で前年比2件増となっており、自動車事故が5件増となっています。

《その他》

①「ワンコインお助け隊」の会員登録者は、早良出張所 215 名で市全体では 1,074 名です。4～11月の受注実績は 519 件で、市全体の 1,923 件の 27.0% を占めています。5 年間で受注 1 万件を目指しており、順調に推移しています。作業内容は、100 円「ゴミ出し」・500 円「買物」が多く依頼されています。

②昨年度の会員の死亡は市全体で 6 名でした。死亡原因は癌 2 名・脳梗塞 2 名・心筋梗塞 2 名でした。血管障害による死亡が目立ちます。今年度の死亡は 4 名で全員癌によるものです。是非、健康診断を受診されることをお願いします。

最後に、井上理事（就業開拓・普及啓発担当）から、「『チラシ』配布の効果で、入会の問い合わせが多くなっています。シルバー世代の方々にキョウイク（今日行く）とキョウヨウ（今日用事がある）の必要性を話して頂き、会員の勧誘をお願いします」と話がありました。

広報委員 高橋 勉

西

区

にしく

「26 年度女性会員のつどい」開催



恒例の「女性会員のつどい」が 11 月 26 日（水）に西市民センターで開催され、63 名の女性会員が参加しました。参加会員には普及啓発リーフレットが 3 部渡され、自宅近隣へのポスティングの依頼がありました。

集いは北副委員長の司会進行のもと、大塚製薬(株)福岡支店の大田原さんが『輝く身体づくり』

をテーマに、水分の取り方や栄養バランスの大事さをわかりやすく講演されました。

その後、櫻井家事援助担当の指導により、全員で身体をのびのびと動かしてストレッチ体操を行いました。

また、伊藤班長のリードで『もみじ』などの童謡を元気よく合唱しました。

「働く女性のための健康づくり 出前セミナー」を開催



12 月 10 日（水）、西出張所会議室で西区保健福祉センター主催の「働く女性のための健康づくり出前セミナー」を開催しました。

まず保健師による血圧測定がありました。つづいて健康運動指導士のユーモアに溢れた指導の下、ボールを高く上げたり横に振ったりして骨盤や肩甲骨を動かし、腰痛・肩こり解消ストレッチと代謝を上げる筋トレを行いました。

会員の皆さんは笑顔をみせながら、普段あまり使わない筋肉の運動を頑張っていました。

姪浜駅駐輪場会議開催



12 月 18 日（木）と 19 日（金）、西出張所会議室で姪浜駅駐輪場会議が開催されました。

会議は、城委員長の挨拶の後、本部駐輪場担当の山田職員を講師に「指定管理業務及び収納事務等に関する研修」が行われました。山田職員から「福岡市の一員として運営しているとの自覚を持って、日常の業務を行ってください」との趣旨の話がありました。

その後、大西班長の司会のもと、業務改善担当から苦情や業務の改善等についての説明が行われました。また、その他業務に関しても班員の活発な話し合いが行われ、情報の共有を図りました。

地域班長会議開催

12月19日（金）に西出張所会議室において、城委員長はじめ地域班長23名が出席して、瀧川副委員長の司会で地域班長会議が開催されました。

西出張所の事業実績の報告があり、会員数は1,065名（男性694名、女性371名）、就業会員数



は668名（男性423名、女性245名）で、就業率は62.7%です。4月から11月までの配分金実績は、前年比104%でした。

また、民間接遇研修会の開催案内や各地域班長に対し普及啓発リーフレット5部の近隣へのポスティングの依頼がありました。

最後に、出張所に電話をする時は、まず所属班及び会員であることを伝えていただきたいとのお願いがありました。

広報委員 佐藤 令史

東区

ひがしく



地方独立行政法人
福岡市立病院機構

福岡市立こども病院 様



平成26年11月1日に中央区唐人町より東区香椎照葉5丁目に新築・移転された福岡市立こども病院を訪問し、事務局医事課柳田医事係長にお話を伺いました。



新しくなった病院は、以前に比べて敷地面積が約2倍、延べ床面積が1.7倍と広くなり、明るく開放的で緑も多く環境に恵まれています。

春には、診療科も新設の脳神経外科と皮膚科、小児歯科を加えて23科になる予定です。また、循環器、周産期、そして手術・集中治療の3部門をセンター化し、診療科がより緊密な連携を図りながら診療する体制を構築することができたとのこと。

移転時にはシルバー人材センターに発注いただき、レントゲン袋の仕分けや倉庫整理に中央出張所から6名が就業、移転後には、書

籍の整理に東出張所から2名が就業しました。

開院後の現在は、在宅患者対応の受付事務に東出張所から2名が交代で就業しています。業務内容は、窓口にて患者家族へ医療・衛生材料を渡すことなどです。

「シルバーさんには、テキパキと対応していただいて、大変助かっています」とお褒めの言葉をいただきました。

最新の医療施設を整備されたこども病院様から、「職員一同、新病院建設にお力添え頂いた皆様への感謝の気持ちを念頭において、一人でも多くの病めるお子さん方の健康快



復と明るい未来を願って日々業務に励んで参ります」とのメッセージを頂きました。

広報委員 今林 隆雄

平成26年度会議開催状況(12月~1月)

●理事会

回	開催月日	議案
10	12月24日(水)	・シルバー人材センター正会員の入会 ・配分金見積基準の改定(案)
11	1月28日(水)	・シルバー人材センター正会員の入会

●総務部会(委員長理事の会議)

回	開催月日	議案
9	12月17日(水)	・未収金対策 ・配分金見積基準の改定(案) ・夜間就業の実施(案)
10	1月21日(水)	・未収金対策 ・夜間就業の実施(案)

●業務部会(専任担当理事の会議)

回	開催月日	議案
9	12月19日(金)	・配分金見積基準の改定(案) ・夜間就業の実施(案) ・業務部会の取り組み状況
10	1月16日(金)	・夜間就業の実施(案) ・業務部会の取り組み状況

●合同部会(総務部会と業務部会の合同会議)

回	開催月日	議案
8	12月24日(水)	・平成26年度第9回「総務部会」及び第9回「業務部会」の報告 ・平成26年度11月「事業実績」
9	1月28日(水)	・平成26年度第10回「総務部会」及び第10回「業務部会」の報告 ・平成26年度12月「事業実績」 ・平成27年度事業計画(案) ・平成27年度収支予算(案) ・就業開拓の所管 ・役員アンケート結果

●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議案
9	12月17日(水)	・事故状況 ・損害賠償事故に関する審議 ・安全就業表彰制度(案) ・自動車運転時の2人就業体制
10	1月21日(水)	・事故状況 ・損害賠償事故に関する審議 ・健康診断受診報告提出状況(速報)

安全はすべてに優先する！



～事故に気をつけましょう～

昨年未までに12件の傷害事故（怪我をした事故）が発生しました。同じような事故が発生しないよう、安全対策が必要です。

◇就業途上（行き帰り）の事故◇

自転車の事故は、会員の皆様ひとりひとりの心がけはもちろん、出張所での安全への取り組みの効果もあり、25年度より減少しています。

しかし、徒歩やバイクでの事故が増加しています。就業の行き帰りなど外出の際は、ゆとりを持って出かけるようにし、無理な横断などせず交通ルールを守りましょう。

【就業途上の事故を防止するために】

- ◎ 就業前は、出発時間にゆとりを持ち、慌てずに就業先に向かうこと。
- ◎ 就業後は、気が緩みやすいため、帰宅するまで気を抜かず、安全第一を心掛けること。

◇就業中の事故◇

就業中の事故は、傷害（自分が怪我をする）事故と賠償（物を壊したなど）事故があります。特に、賠償事故は、心がけ次第で防げるものがほとんどです。

【就業中の事故を防止するために】

- ◎ 無理な体勢で作業しない。
 - ◎ 危険な状態で作業しない。
 - ◎ 周囲の人や物にも気を配る。
 - ◎ 安全の意識を常に持つ。
 - ◎ 就業に関する正しい知識を持つ。
- ※そのために講習会等を受講し、習得することが望ましい。

万一、事故に遭ったら、

1. 応急処置が必要な場合は、直ちに適切な処置をしてください。
状況によっては、救急車を呼んだり病院で診察を受けてください。
2. 所属の出張所に連絡し、事故の状況を報告してください。
3. 事故の状況などを忘れないように記録しておいてください。（日時・場所・原因・状況など）シルバー保険対象の場合、必要になります。
4. 事故後は無理をしてすぐに就業することは避け、出張所とよく相談してください。

事故に遭い怪我などをすると、健康を損うこととなります。
 軽症だと思っていなくても治療が長引くケースも多々あります。
 また、怪我をしていなくても一定の期間就業ができなくなることもあり、
 肉体的にも精神的にも辛い思いをすることになりかねません。

まずは、皆さん一人一人が気を付けることが大切です。
 事故に気をつけて、健康で安全に過ごしましょう。

傷害事故件数

平成 26 年 12 月末現在

		25 年度	26 年度 (12 月迄)
就業途上	バイク	0	2
	自転車	7	1
	徒歩	3	3
就業中		7	6
傷害事故 合計		17	12

お友達やご近所の方に、 シルバー人材センターを紹介して ください！

* 会員募集しています *



働く意欲はあるけど、どうしていいかわからない…

あなたの豊富な経験と技能をシルバー人材センターで活かしてみませんか



共通の趣味の仲間がほしい…

親睦旅行・ハイキングなどの行事やサークル活動に参加しませんか



ボランティアに興味がある…

「ワンコインお助け隊」に参加して、近くの高齢者のお手伝いをしませんか



平成 26 年度 実績報告

平成 26 年 12 月末現在

- 会員数 7,000 名
- 就業者数 4,880 名
- 男性 4,518 名
- 就業率 69.7%
- 女性 2,482 名
- 事業収入 16 億 336 万円

平成 26 年度 事故発生状況

平成 26 年 12 月末現在

- 傷害事故 12 件 (前年同期 15 件 前年比 - 3 件)
- 賠償事故 11 件 (前年同期 15 件 前年比 - 4 件)
- 自動車事故 14 件 (前年同期 9 件 前年比 + 5 件)
- 累 計 37 件 (前年同期 39 件 前年比 - 2 件)

■傷害事故(11月1日～12月31日)

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事内容	事故の状況	傷害の程度		
						入院	通院	手術
11/5	就業 途上	男	65	駐輪場	バイクで帰宅中、停車中の車を追い越した際、ブレーキ操作を誤りセンターラインを越え、対向車に衝突。	○		○

■損害賠償事故 (11月1日～12月31日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
12/15	女	77	屋外 清掃	除草就業中に立ち上がった際、陶器製の燈籠の笠に腰が当たり、笠が破損。

■自動車事故 (11月1日～12月31日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
11/11	男	64	自転車 撤去	2トントラックで走行中、停車車両と歩行者を避けようと道路左側に寄せたところ、車両を寄せすぎて歩車区分柵に接触。
11/15	男	68	刈払	軽ダンプを駐車する際、車両を寄せすぎてガードレールに接触、更にそのまま前進したためドアまで破損。

シリーズ

わが町の歴史散歩

42 早良区編

「サザエさん通り」を歩きましょう

平成 24 年 5 月に、漫画「サザエさん」発案の地である西新から百道浜までの市道約 1.6 キロの通りを「サザエさん通り」と命名されました。

「サザエさん」の作者である故長谷川町子さんが、百道の海岸を散歩しながら、サザエ・カツオ・ワカメ等の登場人物を考案し、「サザエさん」の連載が始まりました。百道の海岸は、その後埋め立てられて平成元年のアジア太平洋博覧会の開催を経て、現在のような福岡市を代表する近代的な街並みとなりました。

「サザエさん通り」には、新旧の歴史スポットが多数散りばめられており、楽しく散歩を楽しめます。

出発点は、地下鉄・西新駅近くの「脇山口交差点」です。北に向くと直ぐ左側に、言わずと知れた名門校「県立修猷館高校」の旧正門を見ることが出来ます。この正門は 1900 年(明治 33 年)頃、国道 202 号線に面して建てられましたが、校舎の建て替え時に移設されたそうです。

直ぐ隣には「西南学院大学」があります。この 1 号館校舎内で「元寇防塁」を見学出来ます(見学無料・平日公開)。又、構内にある「西南学院大学博物館」にはキリスト教・ユダヤ教の資料が展示されています(無料・月～土曜公開)。大学の正門前に、学食の「西南クロスプラザ」があります。綺麗で気持ち良く、又経済的に飲食できます(例：ランチセット 420 円・カレーライス 280 円・うどん／そば 180 円・挽き立てコーヒー 100 円等)。



元寇防塁



サザエさん通り



修猷館高校旧正門

よかトピア通りと交差する所が「磯野広場」です。ここには「サザエさん発案の地・記念碑」があります。

通りの表示に従って、よかトピア通りを渡ると「福岡市博物館」です。ここは、四半世紀前に開催された「よかトピア博覧会」でのメイン館でした。館内には国宝「金印」・黒田節にも歌われている名槍「日本号」・国宝「名太刀・日光一文字」・国宝「刀・へし切り長谷部」等が展示されています(常設展・企画展 - 65 歳以上無料)。

向かい側には 120 万冊超の蔵書数を誇る日本でも有数の「福岡市総合図書館」

があります。中には 2 つの映画館があります。

「ミニシアター」では各種映像を(無料・13 時 30 分開始)、映像ホール「シネラ」ではアジア各国及び日本名作映画を(65 歳以上半額 - 通常 250 円)鑑賞することができます。

福岡タワー前の信号を渡って TNC 会館の 2 階には「ロボスクエア」があり、ロボット体験ができます(無料)。

「サザエさん通り」のゴールは「福岡タワー」(65 歳以上は 500 円、誕生日の前後 3 日間は無料)です。海浜タワーとしては日本一です。地上 123m の 5 階展望室から見る福岡の景色は圧巻です。

「サザエさん通り」は短くて 30 分程度で完歩できますが、これから春の日差しを浴びながらシルバー向きのコースを、ゆっくりと歩いては如何でしょうか。

広報委員 高橋 勉



平成26年度 芸能大会報告



今年も福岡市民福祉プラザにおいて、平成26年度互助会主催行事「芸能大会」が1月27日(火)午前10時から午後3時まで開催されました。

出演者の皆様は日頃鍛えた技を十分に発揮され、観客の皆様の喝采を浴びて、更なる技の上達に意欲を燃やしていました。

今年は、カラオケを主体に、剣舞、太極拳、舞踊、活弁など多岐にわたって演技され、さらには皿回しの大道芸も登場し、芸の幅を広げられ来年以降にも大いに期待が持てる内容でした。

午前と午後の最後は「日向ひょっとこ踊り」で締めくくられ、無事に事故なく終了いたしました。本当に楽しい芸能大会となりました。

会員の皆様方のますますのご活躍をお祈りしております。

南区互助会業務委員 西野 洋一



互助会

サークル活動の紹介

中央出張所

手芸クラブ『和楽の会』

代表 川田 美佐子

私たちは和楽の会という手芸の仲間です。“仲良く和を持って楽しく”との願いを込めて名付けました。

現在会員は12名、手は動かさずとも口は良く動いて笑い声が絶える事はありません。

和楽では布地を買わないように心掛けています。家で眠っていた布、不要になっていたズボン、ジーンズ、スカート等々を新たに化粧直しをして生き還らせ「もったいないリフォーム」を楽しんでいます。

また、シルバー会員の方が「何か作ってください」と、着物、帯、端切れ等持ってきてくださる事もあり、嬉しく感謝しています。

これからも、「捨てるのがもったいない」といながら、作品作りを楽しみたいと思っています。興味と時間のある方、お待ちしております。

場所 警固公民館

日時 第2・4火曜日 13:30～15:30

会費 年1,200円(月100円)



早良出張所

『室見ソフトボールエラーズ』

代表 島村 勝善

私が先輩より引き継いだチーム名は「室見ソフトボールエラーズ」と名がついています。

名は読んでいるうちに自ずと分かると思います。メンバーは室見駐輪場に就業しています。駐輪場はご存じの方もいらっしゃると思いますが、一年365日休まず営業をしているので、必ず就業中の方がおり、全員参加することができません。

懇親と健康維持が目的ですが、練習の前に何時も一番に言うことがあります。

『三振しても、エラーしても、怪我をしないこと』その為に準備運動、筋伸ばし、キャッチボール等をして備えています。ルールは独自です。四球&死球無し、但し三振ありです。投球はベースに届かない球や、あまりに遅く計測不能な投球が多く、打者は大変です。

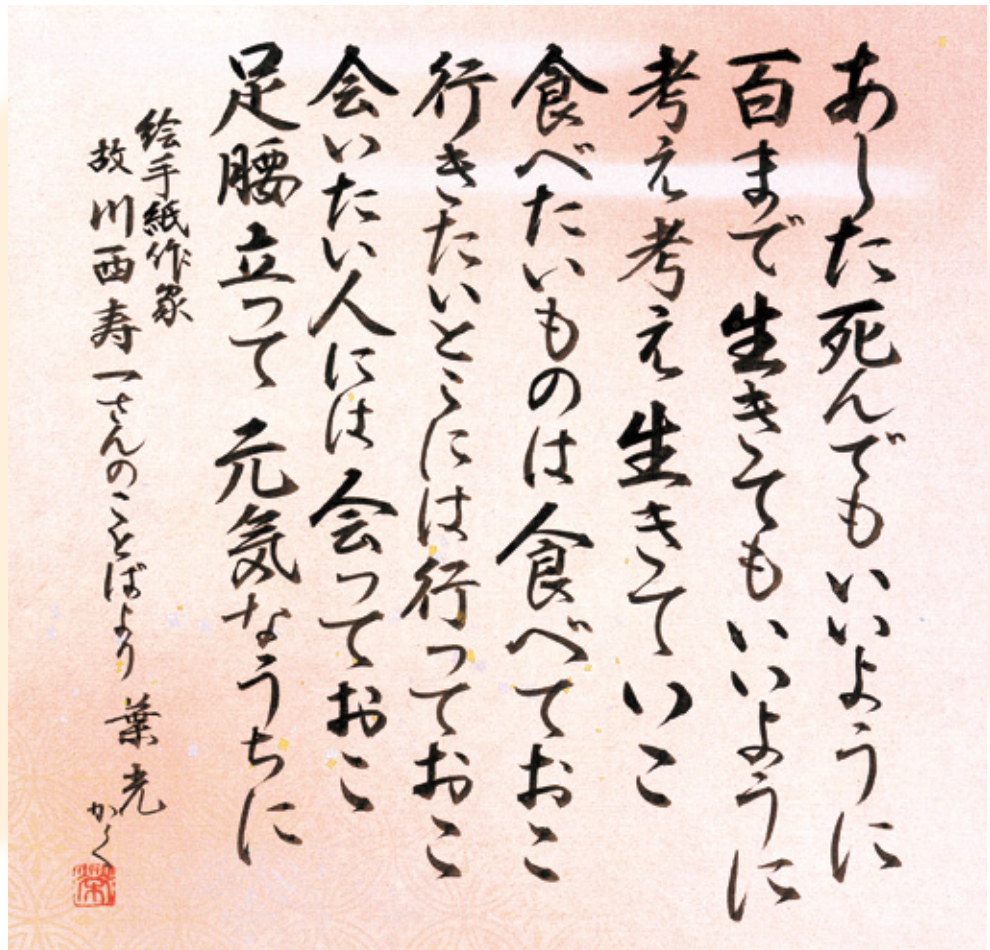
二番目に言うことは、『グラウンド内にボールが飛んだら、一塁に走れ』野手は捕れない、投げられない、投げてもし手が捕れない、従って打者はセーフになります(チーム名通りです)。



最近は参加者が少なく、練習試合が出来ない時が多く、少年時代に戻って三角ベースをする機会が多くなりました。

参加者の中には、他に町内や校区のメンバーに所属していて、さすがの美技、投球を披露する人もいますが、チーム名に負けずにエラーを続けながら老化防止(老化遅延)健康維持に努め、全員で室見駐輪場の就業に頑張っています。

会員のひろば



中央出張所
有田 知榮子

憧れの大スター、
高倉健さんを偲び
その思いを
想像いたします。



生まれ出で

この世の風に
幸届る

南出張所 久場川忠会員

ひ と こ と コ ラ ム

『星座は、地・風・水・火の
エレメントに分けられる』



中央出張所 井手上勉会員

☆実務性にたけた乙女座と計画性にたけた山羊座、
地にしっかり根を張る牡牛座は、『地の組』。

☆天秤座・水瓶座・双子座は、自由で好奇心旺盛で
社交的な『風の組』。

☆深い感情を讀えた、水のエネルギーの魚座・蟹座・
蠍座が、『水の組』。

☆情熱的で創造性と変化にとんだ、火のエネルギー
の牡羊座・獅子座・射手座が、『火の組』。

地・風・水・火の4つのエレメントに分けられる
12の星座は、このバランスが保たれると人間関係も
いい塩梅で進んだりする。

『水』と『火』は、時にぶつかったりするが、お互
い鎮静効果もあったり。

『風』は、『水』・『火』・『地』に勢いを与えるので、
拍車をかけてエネルギーを高めるが、あおり過ぎに
注意。

『地』は、現実的な生命力がありずっしりとしてい
るが、時に『火』をかき消したり、『火』に溶かされたり。
毎日の星の動きにはリズムがあるので、それを知っ
て行動するとちょっとぴり助けられるかも。

さて、あなたはどの組？

わが家のペット自慢

♡ はなちゃん ♡

中央出張所 樋口章子会員

ペットの写真募集中

「会員のひろば」で、**まだまだ**
あなたのペットを紹介しませんか？

〒812-0044
博多区千代1丁目21-16
福岡市シルバー人材センター
本部「シルバーだより」係

※本部もしくは出張所に
持参いただいても可。

会員のひろばに掲載された方には、謝礼を進呈いたします。
どうぞご応募ください

次回もお楽しみに！！

退会をお考えの方へ

退会をするためには、「**退会届**」の提出が必要になります。

退会をご希望の方は、**必ず平成27年3月31日までに**
所属の出張所で退会の手続きをお済ませください。

平成27年4月1日時点で会員資格をお持ちの方は、平成27年度会費の納入の必要があります。ご注意ください。

各出張所のお問い合わせ先	南出張所
東出張所 〒812-0061 東区筥松2丁目1-27 電話番号：092-624-4680	〒815-0033 南区大橋3丁目17-3 電話番号：092-551-4680
博多出張所 〒812-0044 博多区千代1丁目21-16 電話番号：092-633-4680	城南出張所 〒810-0022 中央区薬院4丁目1-27 電話番号：092-526-4681
中央出張所 〒810-0022 中央区薬院4丁目1-27 電話番号：092-526-4680	早良出張所 〒814-0006 早良区百道2丁目1-35 電話番号：092-821-4680
	西出張所 〒819-0002 西区姪の浜4丁目8-28 電話番号：092-881-4680

編集後記

会員になって一年半。64歳はシルバーでは新人、だが、歳を重ねるごとに新しい発見がある。昨年四月から様々な会合に参加させてもらい、様々な業種の方々のお話を伺い、益々その発見の感がある。

小生自らは、若い頃からの趣味で「絵画」がある。当たり前のことだが、絵の観方が随分と変化した。昨年末、ネットで映画を鑑賞した。松竹の小津や成瀬監督の古い作品だ。

若い頃見えなかったものが見えてくる。ネットで聴くジャズや落語もそうだ。

歳をとると云う事は、その発見の喜びに与えられるということなのかもしれない。大げさだが「生きる」とか「一日一日を大切に」といった言葉の意味が大事に思えてくる。(H.T)

「ふくおかシルバーだより」 発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16
TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org